

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2000-52926(P2000-52926A)

【公開日】平成12年2月22日(2000.2.22)

【出願番号】特願平10-231605

【国際特許分類第7版】

B 6 0 R 22/48

【F I】

B 6 0 R 22/48

B

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月22日(2005.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、

ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、

前記ドア開閉検出手段によりドアが開いていることが検出されたときは、前記ドアが閉じているときに比べ、前記シートベルトの格納が速く行われるように前記モータの駆動を制御する制御手段と

を備えることを特徴とする車両用乗員拘束保護装置。

【請求項2】

少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、

ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、

シートベルトが装着されていることを検出するシートベルト装着検出手段と、

自車両が後進していることを検出する車両後進検出手段と、

前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検出手段により前記ドアが開いていることが検出され、前記車両後進検出手段により自車両が後進していることが検出されたときは、前記シートベルトを巻き取らないように前記モータの駆動を制御する、及び前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検出手段によりドアが開いていることが検出され、前記車両後進検出手段により自車両が後進していることが検出されないときは、前記シートベルトを巻き取るように前記モータの駆動を制御する、の少なくともいずれか一方を実行する制御手段と

を備えることを特徴とする車両用乗員拘束保護装置。

【請求項3】

少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、

ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、

シートベルトが装着されていることを検出するシートベルト装着検出手段と、

自車両の速度を検出する車両速度検出手段と、

前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検

出手段によりドアが閉じていることが検出され、前記車両速度検出手段により検出された自車両の速度が所定速度よりも遅いときは、前記シートベルトを巻き取らないように前記モータの駆動を制御する制御手段と  
を備えることを特徴とする車両用乗員拘束保護装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項1の車両用乗員拘束保護装置は、少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、前記ドア開閉検出手段によりドアが開いていることが検出されたときは、前記ドアが閉じているときに比べ、前記シートベルトの格納が速く行われるように前記モータの駆動を制御する制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項2の車両用乗員拘束保護装置は、少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、シートベルトが装着されていることを検出するシートベルト装着検出手段と、自車両が後進していることを検出する車両後進検出手段と、前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検出手段により前記ドアが開いていることが検出され、前記車両後進検出手段により自車両が後進していることが検出されたときは、前記シートベルトを巻き取らないように前記モータの駆動を制御する、及び前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検出手段によりドアが開いていることが検出され、前記車両後進検出手段により自車両が後進していることが検出されないときは、前記シートベルトを巻き取るように前記モータの駆動を制御する、の少なくともいずれか一方を実行する制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

請求項3の車両用乗員拘束保護装置は、少なくともモータの駆動によりシートベルトの格納を行う車両用乗員拘束保護装置において、ドアの開閉を検出するドア開閉検出手段と、シートベルトが装着されていることを検出するシートベルト装着検出手段と、自車両の速度を検出する車両速度検出手段と、前記シートベルト装着検出手段によりシートベルトの装着が検出され、前記ドア開閉検出手段によりドアが閉じていることが検出され、前記

車両速度検出手段により検出された自車両の速度が所定速度よりも遅いときは、前記シートベルトを巻き取らないように前記モータの駆動を制御する制御手段とを備えることを特徴とする。